

由布市総合戦略に係る 平成 28年度事業実施結果報告及び検証・評価一覧表
(地方創生加速化交付金)

No	① 交付対象事業の名称	② 事業概要	③ 総事業費(円)	④ 交付金充当額(円)	⑤ 本事業における重要業績評価指標(KPI)				⑥ 本事業終了後における実績値		⑦ 外部有識者からの評価		⑧ 実績値を踏まえた事業の今後について		⑨ 担当課	
					指標	指標値	単位	目標年月	実績値	事業効果	事業の評価	外部有識者からの意見	今後の方針	今後の方針の理由		
1	大分の元気づくり加速事業	①市内及び国内外(福岡・東京、台湾など)復興イベント等 ②広告媒体掲載 ③復興PV制作 ④インバウンド対策用パンフ、避難マニュアル作成等 ⑤震災後のマーケティング調査 ⑥交通計画作成	36,704,000	36,704,000	指標①	観光消費額	2,160	億円	平成29年3月	2,146	県内宿泊客数の減少とともに観光消費額も指標(目標)値を下回ったが、地震による風評被害拡大の防止につながることができた。	B 概ね有効な取組であった	震災後に行われた事業という事だが、インバウンドの増加にも繋がっており、由布院駅前の整備等についても進捗が見られた。情報発信等については、市民全体に行き届くように改善を求める。	継続	震災後、観光客の減少に伴う対策として継続して行う必要がある	商工観光課
				指標②												
				指標③												
				指標④												
				指標⑤												
内訳	①市内及び国内外(福岡・東京、台湾など)復興イベント等	【商工振興活性化事業】 【熊本地震対応事業】 ・商店街賑わい創出支援事業費補助金 ・復興PR事業補助金	8,284,502	8,284,502	事業詳細	【実施主体】由布市観光協会、(一社)由布市まちづくり観光局、ゆふいん花の木商店街外 【協力団体】市内各観光協会、行政 外 【実施内容】震災後の元気を由布市をPRするため、市内外でのイベント開催や番組制作等を実施			国内に置いては、大分ケーブルテレコム(株)(現:JCOM)へ委託して、観光PR動画を撮影して、ネット配信や同局の番組内で放送してPRした。市内では、ゆふいん花の木通り商店街をはじめ、小野屋商店街及び湯平でイベント等を開催して誘客を図った。インバウンド誘客については、東京及び福岡、台湾台中市内で誘客キャンペーンなどを行った。							
	②広告媒体掲載	【観光振興事業】 ・広告料	3,999,277	3,999,277	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】市内各観光協会 外 【実施内容】震災からの風評被害を払拭するため、各媒体に広告を掲載してPR			大分合同新聞社をはじめ、各新聞社や雑誌等に広告を掲載して、誘客を図った。主には、福岡や北九州などを中心に、全国版のものにも積極的に広告を積極的に広告を掲載してPRした(計30件)							
	③復興PV制作	【観光振興事業】 ・プロモーション動画制作業務委託料	5,940,000	5,940,000	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】市内各観光協会 外 【実施内容】震災からの風評被害を払拭するため、プロモーション動画を撮影してyoutube等で配信			委託先は(株)西日本メディアラボ。15分もの1本、ダイジェスト版3分もの2本、1分程度もの5本を製作。一人の女性が由布院・湯平・塚原・庄内・挾間を巡り、各地域の特徴が分かるような映像で魅力が伝わる動画となっています。4Kで外国語にも対応							
	④インバウンド対策用パンフ、避難マニュアル作成等	【インバウンド受入環境整備・熊本地震対応事業】 ・印刷製本費 ・観光客用避難マニュアル作成業務委託料	7,491,600	7,491,600	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】市内各観光協会 外 【実施内容】インバウンド用パンフレット作成、観光客避難マニュアルの作成			■インバウンド用パンフレット作成 委託先は(株)電通九州大分支社。英語、韓国語、中国語、タイ語の4種類 計4万部作成、市内の観光情報やマナーも記載したパンフレットを作成した。 ■観光客避難マニュアル作成 委託先は応用地質(株)大分支店。平常時からの準備から、初動対応、避難場所に至るまでの手順書を作成。外国語にも対応し、完成後には関係機関への配布のほか、湯布院町内で説明会を開催した(40人出席)							
	⑤震災後のマーケティング調査	【観光振興事業】 ・由布市まちづくり観光局補助金	4,988,621	4,988,621	事業詳細	【実施主体】(一社)由布市まちづくり観光局 【協力団体】行政 外 【実施内容】震災後の観光に関するマーケティング調査を実施			震災時の売上額及び宿泊数(ふっこう割引利用率)、市場へのヒアリング、観光客の動向などを調査した。また、地域と商店が一体となった由布ファンクラブ会員制度やマーケティング勉強会等を開催した。							
	⑥交通計画作成	【観光基盤整備事業】 ・由布院駅周辺整備調査研究業務委託料	6,000,000	6,000,000	事業詳細	【実施主体】由布市 【協力団体】国立大学法人九州大学 外 【実施内容】JR由布院駅周辺を対象に、交通や景観等をテーマに駅周辺のあり方を検討			委託先は、九州大学「持続可能な社会のための決断科学センター」。由布市「ツーリストインフォメーションセンター」を核とした周辺整備計画を策定。地元住民説明会をはじめ、関係者協議などを行い、基本的な方向性を定めると同時に、JR由布院駅周辺の交通計画及びデザイン基本計画を策定した。							